



まきび通信

校訓：夢へ みんなで まっすぐに

岡山県立倉敷まきび支援学校

学 校 だ よ り

11 月 号



【事業所参観日（就労系）】

11月1日に就労系の事業所参観日がありました。これは、学校運営協議会就労班による開催で、現場実習の受け入れ等で本校教育にご協力いただいている企業や事業所の方、ハローワークの方など、多数来校されました。知的障害部門高等部の専門や作業学習の様子を中心に校内を見学していただいた後、グループに分かれて参観の感想、実習や就労受け入れでの課題等について協議しました。本校教育への期待も含め、数々のご意見をいただくことができ、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。最後に学校運営協議会の会長でもある株式会社テオリの中山取締役会長様から「自信と自立」というテーマでご講演をいただきました。開校時より、集団実習、ペア実習、個別実習等様々な形態による実習の受け入れとともに、継続的に作業の提供をしていただいている立場からお話をいただき、今春採用していただいた卒業生が次第に自信をつけて生き生きと働く様子も伺うことができました。



今週9日(水)には、福祉系の事業所参観日もありました。どちらも開校当初から続く行事ですが、子どもたちや学校の教育活動について知っていただくとともに、これから先も支援育てていただくために大切にしている行事の一つです。子どもたちが、卒業後もそれぞれの地域で豊かに生活していくために、在学中から地域社会とのつながりを大切に育てていきたいと思っています。(校長 梶谷 淳子)

【稲刈り】

6・7月号で紹介しましたように、中学部3年生が学校前の田んぼをお借りして、6月に田植えを行いました。そして、その苗が立派に育ち、10月11日(火)に稲刈りをさせていただきました。初めて鎌を手にした生徒も多く、教員と一緒に稲を刈りました。慣れてくると、1人でもできる生徒が増え、たくさんの稲を刈ることができました。今後は、できたお米を使っておにぎりを作る予定にしています。田んぼを提供してくださり、田植え及び草刈りの指導をしていただいた地域の方には大変お世話になりました。

